様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道 4 号 東埼玉道路(延伸)
事業主体	関東地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性		事業全体:費用便益比 (B/C) =2.1 (経済的純現在価値 (B-C) =452億円、経済的内部収益率 (E1RR) =7.5%) 残事業 :費用便益比 (B/C) =6.7 (経済的純現在価値 (B-C) =724億円、経済的内部収益率 (E1RR) =21.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	(策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	ティの確保		区間a (費用便益算定範囲) について 渋滞損失時間(現況):328,461千人・時間/年 渋滞損失削減時間 :631千人・時間/年(328,461千人・時間/年⇒327,830千人・時間/年) 区間b (並行区間) について: (春日部市水角〜草加市新善町) 並行区間の渋滞損失時間:1,902千人・時間/年 並行区間の渋滞損失時間:1,902千人・時間/年	
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道4号現道 (越谷市平方地区) 、改善見込み (旅行速度19.7km/h⇒39.4km/h) 等	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
			朝日バス(越谷駅西口〜越谷市立図書館)、タローズバス(新越谷駅〜松伏ターミナル)、茨城急行バス(北越谷駅東口〜吉川駅北口)、東武バス(松原団地駅東口〜柿木二区)等	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる		
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		口 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
		■ 地域高規格道路の位置づけあり	路線名:東埼玉道路
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	日常活動圏中心都市:春日部市 アクセス向上が見込まれる中心都市:三郷市役所(62分→51分)
	個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	東埼玉テクノポリス (拡張計画) 、草加柿木地区産業団地 (新規開発) 、松伏・田島地区産業団地 (新規開発) 、豊野工業団地 (拡張計画)
		□ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する 事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに 該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	10,000	□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
	無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	100	□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

3. 安全	安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行 □ 者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者 交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に ■ 位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」とい う)として位置づけあり	埼玉県地域防災計画で緊急輸送道路に指定 ・現道(4号):第一次特定緊急輸送道路 ・東埼玉道路既供用部:第一次緊急輸送道路
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解 消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	C02排出削減量:7,870 t/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定なし (推計結果) 評価対象区間: 国道4号(現道) 排出削減量: 19.5t/年、排出削減率: 4.6%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NDX・PM法対策地域指定なし (推計結果) 評価対象区間: 国道4号(現道) 排出削減量:1.8t/年、排出削減率:4.5%削減
		■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待 される区間がある	現道等における夜間要請限度超過の状況 騒音レベル:71~77dB 箇所数:6箇所 延長:11.2km
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・そ の他の別
一般国道4号	東埼玉道路 (延伸)	8.7km	二次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11, 500~35, 500	2	関東地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	更新費	合 計
基 準 年	令和5年度		5年度	
単純合計	340億円	89億円		429億円
うち残事業分	105億円	89億円		194億円
基準年における 現在価値(C)	368億円	30億円		398億円
うち残事業分	97億円	30億円		127億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和5年度			
供用年	令和12年度			
単年便益 (初年便益)	47億円	6.0億円	0.74億円	54億円
基準年における 現在価値(B)	743億円	96億円	11億円	851億円
うち残事業分	743億円	96億円	11億円	851億円

③ 結 果

費用便益比 (事業全体)	2. 1
経済的純現在価値(事業全体)	452億円
経済的内部収益率(事業全体)	7. 5%
費用便益比(残事業)	6. 7
経済的純現在価値 (残事業)	724億円
経済的内部収益率 (残事業)	21. 9%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (事業全体を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	11, 500~35, 500	±10%	1.8~2.4
事業費	340億円	±10%	2. 1~2. 2
事業期間	22年	±20%	2.0~2.3

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	11, 500~35, 500	±10%	5. 8 ~ 7. 6
事業費	105億円	±10%	6. 2 ~ 7. 3
事業期間	6年	±20%	6. 4 ~ 7. 1

交通状況の変化

様式-3①

事業名: 東埼玉道路(延伸)(事業全体・残事業)

(推計時点 R22年)

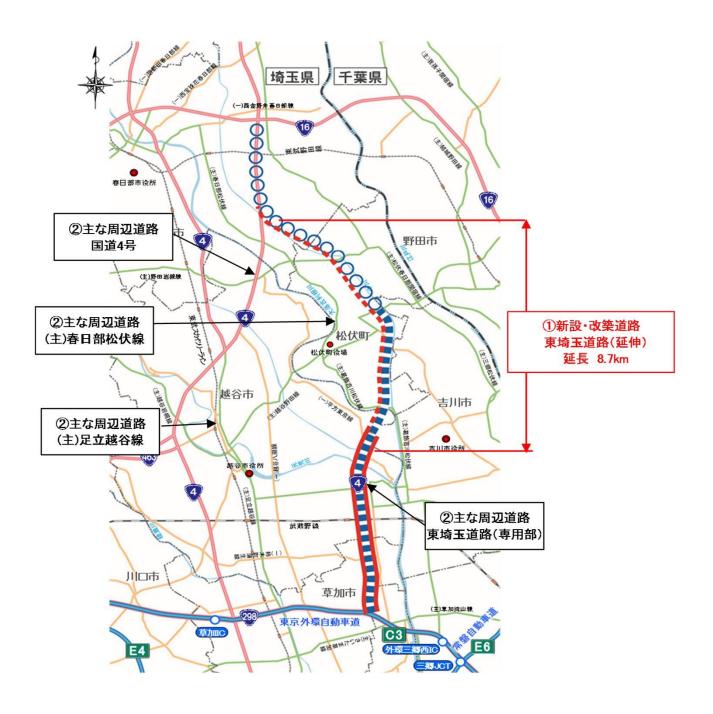
				整備なし(A)	整備あり(B)
		交通量 ^{※1}	[台/日]	-	16, 400
①新設·改築道 路:8.7km		走行時間※2	[分]	-	20
		走行時間費用※3	[億円/年]	-	53. 21
	東埼玉道 路(専用	交通量	[台/日]	26, 700	27, 400
	部)	走行時間	[分]	8	8
	:9.5km	走行時間費用	[億円/年]	49. 49	51. 11
	国道4号	交通量	[台/日]	56, 700	54, 600
	国担4万	走行時間	[分]	25	24
②主な周	:13.4km	走行時間費用	[億円/年]	290. 09	268. 22
辺道路※4	(主)足立	交通量	[台/日]	10, 900	9, 400
	越谷線	走行時間	[分]	9	9
	:3.0km	走行時間費用	[億円/年]	20. 10	16. 87
	(主)春日	交通量	[台/日]	9, 900	9, 000
	部松伏線	走行時間	[分]	16	15
	:7.8km	走行時間費用	[億円/年]	30. 03	26. 64
③その他 :3601	道路合計 .8km	走行時間費用	[億円/年]	24, 091. 48	24, 018. 74

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:3644.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24, 481. 19	24, 434. 79	46. 40

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。 ※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。 ※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。 ※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。 ※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5: ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示)



費用便益分析の条件

事業名: 東埼玉道路(延伸)

(2)

			項目		チェック欄
		費用便益分析	斤マニュアル		_
	算出マニュアル	(令和4年2月	国土交通省 道路局 都市局)		-
		その他			
		分析対象期間			50年間
5	分析の基本的事項	社会的割引率			4%
		基準年次			令和5年
	交通流の	1時点のみ推	計		■ (R22)
	推計時点	複数時点での)推計		
		整備の有無る			
	##= ⊘ .⊞\:□		Dいずれかのみ推計		□有□無
	推計の状況	いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載		
		道路交通セン	ッサスをベースとした自動車OD表		
	₩=11-=11.+	(三段階推定	法)		(H27センサス)
	推計に用いた OD表	パーソントリッ)プ調査をベースとした自動車OD表		П
	ODA	(四段階推定	法)		
		その他()	
交		無			
通	開発交通量の 考慮	有			
流推計			考慮した開発交通量(トリップ数)		()台トリップ/日
	C) NE	有の場合のみ	考慮した理由を記載		
		QーV式を用	いた配分		
		転換率式を用	いた配分		
		QーV式と転	換率式の併用による配分		
		均衡配分(リ	ンクパフォーマンス関数を用いた配分)		
通 流 推		簡易手法			
	配分交通量の	# P T H O	小規模事業である		
	推計手法	簡易手法の 採択理由	山間部海岸部で併行道路が少ない		
			その他()	
		簡易手法の考え	.方(将来交通量の設定方法等)		
計 _		その他()	П
			 冬了時の速度を交通量でウェイト付け	,	
		して設定	☆」吋の体及でメ旭里 (**)エイド別()		
			、交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路	· 路線、交通容	<u>I</u> 量(Qmin~Qmax)の路
	速度設定の 考え方		線等が混在した配分結果となっているため、費生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	3.273	最終配分の過			
分 一 が 一 ボー 指 単 正		採用理由を記載			
		その他()	

事業名: 東埼玉道路(延伸)

			項目	チェック欄					
		考慮しない							
		考慮する							
	4 ロネスの		面的に考慮						
	休日交通の 影郷		対象路線のみ考慮						
	影響	考慮する 場合のみ	採用した休日係数	() %					
		一场口0707	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考えた	- ケを記載					
		考慮しない							
		考慮する							
	W 5 6 1 - 1 7		採用した通行止め日数	() 日					
	災害等による 通行止めの		採用した通行止め日数の考え方を記載						
	週1] 止めの 影響	考慮する							
	ボ ノ 目	場合のみ	とり止め交通を考慮する						
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合	はその考え方を記載					
		考慮しない							
		考慮する							
	冬期交通の 影響		採用した冬期日数	()日					
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数の考え方を記載						
便									
益			冬期の走行速度と交通容量の関係						
の			設定の考え方を記載						
算定									
~	交通流推計の	ブロック別・耳							
	時点以外の	その他							
	便益の算定	(
		費用便益分	.						
	車種別時間 価値原単位	独自に設定し 算出根拠を添							
	川旭は田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	昇山低拠で添							
		# 5 5 7 7 7 1	_						
	去任四十年	費用便益分							
	車種別走行 経費原単位	独自に設定し							
	社員原平位	算出根拠を添付すること							
	大泽市北岸小	上 土 八 ※ # # 4							
	交通事故減少 便益算定	中央分離帯の							
		中央分離帯の	■						
	走行時間短縮・走	考慮しない							
	行経費減少・交通 事故減少以外の便	考慮する (考慮の場合、							
	益	(· J //E/ V/ · W) LI	71 H 1818-C1/11 1 1 7 W-C1						
	その他								

_____事業名: 東埼玉道路(延伸) (4)___

		項目	チェック欄
		詳細事業計画による値を採用	
	事業費	標準投資パターンを採用	
費		その他()	
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
の	雅 村官垤貝	当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費等	実績に基づき算出
算		更新費の設定根拠を記載	
定	文初貝		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	
		考慮しない	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮する	
		事業費を考慮	
		考慮する 維持管理費を考慮	
	37,13	場合のみ 当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方	iを記載(対策内容、費用等
	その他		
			_
4.	その他		
ļ			
 -			
 -			
 -			

費用の現在価値算定表

箇所名:一般国道4号 東埼玉道路(延伸)(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円) 延長(km) 単純価値(億円) 8.7km

	1	-t-		± 414 #	(/ * m)	44 1± 44 TO	0.23	8.7km	1.96
年次	年度	割戻率	GDP デブレータ	事業費 単純価値	(億円) 現在価値	推持管理 単純価値	<u>費(億円)</u> 現在価値	更新費 単純価値	<u>(億円)</u> 現在価値
-22年目	H 20	1.8009	101.6	<u> </u>	- 5元 工 画 iii	中心间间	大江 川 世	中心Ш但	坑江Ш世
-21年目	H 21	1.7317	100.3	1.40	2.46				
-20年目	H 22	1.6651	98.6	1.43	2.46				
−19年目	H 23	1.6010	97.2	1.44	2.41				
-18年目	H 24	1.5395	96.4	2.46	4.00				
-17年目	H 25	1.4802	96.4	3.83	5.98				
-16年目	H 26	1.4233	98.7	3.80	5.57				
	H 27	1.3686 1.3159	100.2 100.2	4.47 20.57	6.22 27.50				
-13年目	H 29	1.2653	100.2	21.79	27.93				
-12年目	H 30	1.2167	100.4	22.31	27.53				
-11年目	R 1	1.1699	101.2	38.54	45.36				
-10年目	R 2	1.1249	101.9	37.92	42.61				
-9年目	R 3	1.0816	101.8	38.25	41.37				
-8年目	R 4	1.0400	101.8	25.73	26.76				
-7年目	R 5	1.0000	101.8	10.28	10.28				
-6年目	R 6	0.9615	101.8	56.68	54.50				
	R 7	0.9246 0.8890	101.8 101.8	14.69	13.58				
-4年日 -3年目	R 8	0.8548	101.8	13.42 9.38	11.93 8.02				
	R 10	0.8219	101.8	6.09	5.01				
-1年目	R 11	0.7903	101.8	4.64	3.66				
供用開始年次	R 12	0.7599	101.8	1.01	5.00	1.78	1.35		
1年目	R 13	0.7307	101.8			1.78	1.30		
2年目	R 14	0.7026	101.8			1.78	1.25		
3年目	R 15	0.6756	101.8			1.78	1.20		
4年目	R 16	0.6496	101.8			1.78	1.16		
5年目	R 17	0.6246	101.8			1.78	1.11		
6年目 7年目	R 18	0.6006 0.5775	101.8 101.8			1.78 1.78	1.07 1.03		
8年目	R 20	0.5553	101.8			1.78	0.99		
9年目	R 21	0.5339	101.8			1.78	0.95		
10年目	R 22	0.5134	101.8			1.78	0.91		
11年目	R 23	0.4936	101.8			1.78	0.88		
12年目	R 24	0.4746	101.8			1.78	0.85		
13年目	R 25	0.4564	101.8			1.78	0.81		
14年目	R 26	0.4388	101.8			1.78	0.78		
15年目	R 27	0.4220	101.8			1.78	0.75		
16年目 17年目	R 28	0.4057 0.3901	101.8 101.8			1.78	0.72 0.70		
18年目	R 30	0.3901	101.8			1.78 1.78	0.70		
19年目	R 31	0.3607	101.8			1.78	0.64		
20年目	R 32	0.3468	101.8			1.78	0.62		
21年目	R 33	0.3335	101.8			1.78	0.59		
22年目	R 34	0.3207	101.8			1.78	0.57		
23年目	R 35	0.3083	101.8			1.78	0.55		
24年目	R 36		101.8			1.78	0.53		
25年目	R 37	0.2851	101.8			1.78	0.51		
26年目	R 38	0.2741	101.8			1.78	0.49		
27年目 28年目	R 39	0.2636 0.2534	101.8 101.8			1.78 1.78	0.47 0.45		
29年目	R 41	0.2437	101.8			1.78	0.43		
30年目	R 42	0.2343	101.8			1.78	0.42		
31年目	R 43	0.2253	101.8			1.78	0.40		
32年目	R 44	0.2166	101.8			1.78	0.39		
33年目	R 45	0.2083	101.8			1.78	0.37		
34年目	R 46	0.2003	101.8			1.78	0.36		
35年目	R 47	0.1926	101.8			1.78	0.34		
36年目	R 48	0.1852	101.8			1.78	0.33		
37年目 38年目	R 49 R 50	0.1780 0.1712	101.8 101.8			1.78 1.78	0.32 0.31		
39年目	R 51	0.1712	101.8			1.78	0.31		
40年目	R 52	0.1583	101.8			1.78	0.28		
41年目	R 53	0.1522	101.8			1.78	0.27		
42年目	R 54	0.1463	101.8			1.78	0.26		
43年目	R 55	0.1407	101.8			1.78	0.25		
44年目	R 56	0.1353	101.8			1.78	0.24		-
45年目	R 57	0.1301	101.8			1.78	0.23		
46年目	R 58	0.1251	101.8			1.78	0.22		
47年目	R 59	0.1203	101.8			1.78	0.21		
48年目	R 60	0.1157	101.8	_70.70	-0.06	1.78	0.21		
49年目 合計	R 61	0.1112	101.8	-79.70 260.38	-8.86 368.03	1.78 89.09	0.20 30.25		
	1			200.30	000.00	03.03	JU.ZJ		
畄紘宝業費計				340.08		89.09		0.00	

単純事業費計 340.08 89.09 0.00

注1)事業費の投資パターンは、詳細or概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む 延長(km)

先記名 机电光40	キャーブ	+ DA / 7.7 /\	/T+ + ++\						
箇所名:一般国道4号	果坷玉追	追給(延押)	(梵争耒)				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
				事業費(億円) 維持管		4 // 1 1 / /	0.23	8.7	1.96
年次	年度	割戻率	GDP			維持管理		更新費	(億円)
			デフレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-6年目	R 6	0.9615	101.8	56.68	54.50				
−5年目	R 7	0.9246	101.8	14.69	13.58				
−4年目	R 8	0.8890	101.8	13.42	11.93				
-3年目	R 9	0.8548	101.8	9.38	8.02				
-2年目	R 10	0.8219	101.8	6.09	5.01				
-1年目	R 11	0.7903	101.8	4.64	3.66				
供用開始年次	R 12	0.7599	101.8	1.01	0.00	1.78	1.35		
1年目	R 13	0.7307	101.8			1.78	1.30		
2年目	R 14	0.7026	101.8			1.78	1.25		
3年目	R 15	0.6756	101.8			1.78	1.20		
	_								
4年目	R 16	0.6496	101.8			1.78	1.16		
5年目	R 17	0.6246	101.8			1.78	1.11		
6年目	R 18	0.6006	101.8			1.78	1.07		
7年目	R 19	0.5775	101.8			1.78	1.03		
8年目	R 20	0.5553	101.8			1.78	0.99		
9年目	R 21	0.5339	101.8			1.78	0.95		
10年目	R 22	0.5134	101.8			1.78	0.91		1
11年目	R 23	0.4936	101.8			1.78	0.88		
12年目	R 24	0.4746	101.8			1.78	0.85		
13年目	R 25	0.4564	101.8			1.78	0.81		
14年目	R 26	0.4388	101.8			1.78	0.78		
15年目	R 27	0.4220	101.8			1.78	0.75		
16年目	R 28	0.4220	101.8			1.78	0.73		
						1.78			
17年目	R 29	0.3901	101.8				0.70		
18年目	R 30	0.3751	101.8			1.78	0.67		
19年目	R 31	0.3607	101.8			1.78	0.64		
20年目	R 32	0.3468	101.8			1.78	0.62		
21年目	R 33	0.3335	101.8			1.78	0.59		
22年目	R 34	0.3207	101.8			1.78	0.57		
23年目	R 35	0.3083	101.8			1.78	0.55		
24年目	R 36	0.2965	101.8			1.78	0.53		
25年目	R 37	0.2851	101.8			1.78	0.51		
26年目	R 38	0.2741	101.8			1.78	0.49		
27年目	R 39	0.2636	101.8			1.78	0.47		
28年目	R 40	0.2534	101.8			1.78	0.45		
29年目	R 41	0.2437	101.8			1.78	0.43		
30年目	R 42	0.2343	101.8			1.78	0.42		
31年目	R 43	0.2253	101.8			1.78	0.42		
32年目 33年目	R 44	0.2166 0.2083	101.8 101.8			1.78 1.78	0.39 0.37	-	1
									1
34年目	R 46		101.8			1.78	0.36		
35年目	R 47	0.1926	101.8			1.78	0.34		
36年目	R 48	0.1852	101.8			1.78	0.33		ļ
37年目	R 49	0.1780	101.8			1.78	0.32		ļ
38年目	R 50	0.1712	101.8			1.78	0.31		
39年目	R 51	0.1646	101.8			1.78	0.29		
40年目	R 52	0.1583	101.8			1.78	0.28		
41年目	R 53	0.1522	101.8			1.78	0.27		
42年目	R 54	0.1463	101.8			1.78	0.26		
43年目	R 55	0.1407	101.8			1.78	0.25		
44年目	R 56	0.1353	101.8			1.78	0.24		1
45年目	R 57	0.1301	101.8			1.78	0.23		
46年目	_	0.1301	101.8			1.78	0.23		
	_						0.22		1
	R 59	0.1203	101.8			1.78			
48年目	R 60	0.1157	101.8			1.78	0.21		1
49年目	R 61	0.1112	101.8	-1.50	-0.17	1.78	0.20		
合計				103.40	96.53	89.09	30.25		<u> </u>

注1)事業費の投資パターンは、詳細or概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の

単純事業費計

104.90

89.09

0.00

予算制約等を踏まえたものではない。 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:一般国道4号 東埼玉道路(延伸)(事業全体・残事業)

					GDP												合	計	
	年度		扣の年次別伸び率	割戻率	デ゛フレータ		走行時間短縮便益(億円)				走行経	費減少便益	(億円)		事故減少例	110111		(億円)	
-	(基準年		臨海ブロック)					A4 177 417 111		現在価値	v-		34 NT 45 II	@ - 1	現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次	R5年	7137 12 1 700	<u>貨物 普通貨物 全 車</u>	(A)	101.0	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	① × (A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × (2)	3	③×(A)	(1)~(3) 50.00	割引率4%
供用開始年次	R 12	0.00011 0.002		0. 7599	101.8	27. 35 27. 25	5. 65	14. 04	47. 04	35. 75	3. 37	0. 44 0. 43	2. 23	6. 04	4. 59 4. 41	0. 74 0. 74		53. 82	
2年目	Γ I.	0. 99609 0. 992 0. 99608 0. 992		0. 7307 0. 7026	101.8 101.8	27. 23	5. 61 5. 56	14. 12 14. 21	46. 98 46. 91	34. 32 32. 96	3. 36 3. 35	0. 43	2. 24 2. 25	6. 03	4. 41	0. 74	0. 54 0. 52	53. 75 53. 68	
3年目	R 1!	0. 99606 0. 992		0. 7020	101.8	27. 14	5. 50	14. 21	46, 85	31. 65	3, 33	0. 43	2. 27	6. 03	4. 24	0. 74		53. 61	
4年目	R 1			0. 6496	101.8	26. 93	5. 48	14. 37	46. 78	30, 39	3. 32	0. 43	2. 28	6. 03	3. 91	0.74	0. 48	53. 54	
5年目	R 1	0. 99603 0. 992		0. 6246	101.8	26. 82	5. 44	14. 46	46. 72	29. 18	3, 31	0.42	2. 29	6. 02	3. 76	0.73			
6年目	R 18	0. 99601 0. 992		0. 6006	101.8	26, 71	5. 40	14. 54	46, 65	28. 02	3. 29	0. 42	2. 31	6. 02	3, 61	0. 73	0.44	53, 40	
7年目	R 19			0. 5775	101.8	26. 61	5. 36	14. 62	46. 59	26. 90	3. 28	0. 42	2. 32	6. 02	3. 47	0. 73	0. 42	53. 33	
8年目	R 20	0. 99598 0. 992	217 1. 00569 0. 99718	0. 5553	101.8	26. 50	5. 32	14. 71	46. 52	25. 83	3. 27	0.41	2. 33	6. 01	3. 34	0. 73	0. 40	53. 26	29. 58
9年目	R 2	0. 99596 0. 992	211 1.00566 0.99717	0. 5339	101.8	26. 39	5. 27	14. 79	46. 46	24. 80	3. 26	0. 41	2. 35	6. 01	3. 21	0. 72	0. 39	53. 19	28. 40
10年目	R 2	0. 98966 0. 993	314 0. 99987 0. 99217	0. 5134	101.8	26. 29	5. 23	14. 88	46. 40	23. 82	3. 24	0.41	2. 36	6. 01	3. 08	0. 72	0. 37	53. 12	
11年目	R 23	0. 98955 0. 993	310 0. 99987 0. 99210	0. 4936	101.8	26. 02	5. 20	14. 87	46. 09	22. 75	3. 21	0. 40	2. 36	5. 97	2. 95	0. 72		52. 77	
12年目	R 24			0. 4746	101.8	25. 74	5. 16	14. 87	45. 78	21. 73	3. 17	0. 40	2. 36	5. 93	2. 82	0. 71	0. 34	52. 42	
13年目	R 2			0. 4564	101.8	25. 47	5. 12	14. 87	45. 47	20. 75	3. 14	0.40	2. 36	5. 90	2. 69	0. 70	0. 32	52. 07	
14年目	R 20			0. 4388	101.8	25. 20	5. 09	14. 87	45. 16	19. 81	3. 11	0.39	2. 36	5. 86	2. 57	0. 70	0. 31	51. 72	
15年目	R 2	0.00000 0.000		0. 4220	101.8	24. 93	5. 05	14. 87	44. 85	18. 93	3. 07	0.39	2. 36	5. 82	2. 46	0. 69	0. 29	51.36	
16年目 17年目	R 28			0. 4057 0. 3901	101.8 101.8	24. 66 24. 38	5. 02 4. 98	14. 86 14. 86	44. 54 44. 23	18. 07 17. 25	3. 04 3. 01	0. 39 0. 39	2. 36 2. 36	5. 79 5. 75	2. 35 2. 24	0. 69 0. 68	0. 28 0. 27	51. 01 50. 66	
17年日	R 29			0. 3901	101.8	24. 38	4. 98	14. 86	44. 23	16. 47	2. 97	0. 39	2. 36	5. 75 5. 71	2. 24	0. 68	0. 27	50. 80	
19年日	R 3	0.00072 0.001		0. 3607	101.8	23. 84	4. 94	14. 86	43. 92	15. 73	2. 97	0. 38	2. 36	5. 68	2. 14	0. 68	0. 23	49. 96	
20年目	R 3	0.00000 0.000		0. 3468	101.8	23. 57	4. 87	14. 86	43. 30	15. 73	2. 94	0. 38	2. 36	5. 64	1. 96	0. 67	0. 24	49. 60	
21年目	R 3			0. 3335	101.8	23. 30	4. 84	14. 85	42. 99	14. 34	2. 87	0.38	2. 36	5. 60	1. 87	0.66	0. 23	49. 25	
22年目	R 34			0. 3207	101.8	23. 02	4. 80	14. 85	42. 68	13, 69	2. 84	0.37	2. 36	5. 57	1. 79	0.65	0. 21	48. 90	
23年目	R 3			0. 3083	101.8	22. 75	4, 77	14. 85	42. 37	13. 06	2. 81	0.37	2. 35	5, 53	1. 71	0.65	0. 20	48, 55	
24年目	R 30			0. 2965	101.8	22. 48	4. 73	14. 85	42. 06	12. 47	2. 77	0. 37	2. 35	5. 49	1. 63	0. 64	0. 19	48. 20	
25年目	R 3			0. 2851	101.8	22. 21	4. 69	14. 85	41. 75	11. 90	2. 74	0. 36	2. 35	5. 46	1. 56	0. 64	0. 18	47. 84	
26年目	R 38	0. 98760 0. 992	230 0. 99987 0. 99104	0. 2741	101.8	21. 94	4. 66	14. 85	41.44	11. 36	2. 71	0. 36	2. 35	5. 42	1. 49	0. 63	0. 17	47. 49	13. 02
27年目	R 39	0. 98745 0. 992	224 0. 99987 0. 99096	0. 2636	101.8	21. 67	4. 62	14. 84	41. 13	10. 84	2. 67	0. 36	2. 35	5. 38	1. 42	0. 63	0. 16	47. 14	
28年目	R 40			0. 2534	101.8	21. 39	4. 59	14. 84	40. 82	10. 34	2. 64	0. 36	2. 35	5. 35	1. 36	0. 62	0. 16	46. 79	
29年目		0. 98712 0. 992		0. 2437	101.8	21. 12	4. 55	14. 84	40. 51	9. 87	2. 60	0. 35	2. 35	5. 31	1. 29	0. 61	0. 15	46. 44	
30年目	R 4	0.00000 0.000		0. 2343	101.8	20. 85	4. 51	14. 84	40. 20	9. 42	2. 57	0. 35	2. 35	5. 27	1. 24	0. 61	0. 14	46.08	
31年目	R 43	0.00070 0.00		0. 2253	101.8	20. 58	4. 48	14. 84	39. 89	8. 99	2. 54	0. 35	2. 35	5. 24	1. 18	0. 60	0. 14	45. 73	
32年目	R 4	0.00001 0.00		0. 2166	101.8	20. 31	4. 44	14. 83	39. 58	8. 57	2. 50	0.34	2. 35	5. 20	1. 13	0. 60	0. 13	45. 38	
33年目 34年目	R 4	0.000.0		0. 2083 0. 2003	101.8 101.8	20. 03 19. 76	4. 41 4. 37	14. 83 14. 83	39. 27 38. 96	8. 18 7. 80	2. 47 2. 44	0. 34 0. 34	2. 35 2. 35	5. 16 5. 13	1. 08 1. 03	0. 59 0. 59	0. 12 0. 12	45. 03 44. 68	
35年目	R 4	0.0002. 0.00		0. 2003	101.8	19. 76	4. 37	14. 83	38. 96	7. 80	2. 44	0. 34	2. 35	5. 13	0. 98	0. 59	0. 12	44. 08	
36年目	R 48			0. 1920	101.8	19. 49	4. 34	14. 83	38. 34	7. 44	2. 40	0. 34	2. 35	5. 09	0. 98	0. 58	0.11	44. 32	
37年目	R 49			0. 1780	101.8	18. 95	4. 26	14. 82	38. 03	6. 77	2. 34	0.33	2. 35	5. 02	0. 89	0.57		43. 62	
38年目		0. 98544 0. 99		0. 1712	101.8	18. 67	4. 23	14. 82	37. 72	6. 46	2. 30	0. 33	2. 35	4. 98	0. 85	0.56		43. 27	
39年目		0. 98522 0. 99		0. 1646	101.8	18. 40	4. 19	14. 82	37. 41	6. 16	2. 27	0. 33	2. 35	4. 94	0. 81	0. 56	0.09	42. 92	
40年目	R 5			0. 1583	101.8	18. 13	4. 16	14. 82	37. 10	5. 87	2. 24	0. 32	2. 35	4. 91	0. 78	0. 55	0.09	42. 56	
41年目	R 5			0. 1522	101.8	17. 86	4. 12	14. 82	36. 79	5. 60	2. 20	0. 32	2. 35	4. 87	0. 74	0. 55	0. 08	42. 21	
42年目	R 54	0. 98454 0. 99	122 0.99987 0.98954	0. 1463	101.8	17. 59	4. 08	14. 81	36. 48	5. 34	2. 17	0. 32	2. 35	4. 83	0. 71	0. 54	0.08	41.86	
43年目	R 5			0. 1407	101.8	17. 31	4. 05	14. 81	36. 18	5. 09	2. 14	0. 31	2. 35	4. 80	0. 68	0. 53	0.08	41.51	
44年目	R 50	0.00.00		0. 1353	101.8	17. 04	4. 01	14. 81	35. 87	4. 85	2. 10	0. 31	2. 35	4. 76	0. 64	0. 53		41. 16	
45年目	R 5	0.000,0 0.00.		0. 1301	101.8	16. 77	3. 98	14. 81	35. 56	4. 63	2. 07	0. 31	2. 35	4. 72	0. 61	0. 52	0. 07	40. 80	
46年目	R 58			0. 1251	101.8	16. 50	3. 94	14. 81	35. 25	4. 41	2. 03	0.31	2. 35	4. 69	0. 59	0. 52	0.06	40. 45	
47年目	R 59			0. 1203	101.8	16. 23	3. 90	14. 81	34. 94	4. 20	2. 00	0.30	2. 35	4. 65	0. 56	0. 51	0.06	40. 10	
48年目	R 60	0.00200 0.00		0. 1157	101.8	15. 95	3. 87	14. 80	34. 63	4. 01	1. 97	0.30	2. 35	4. 62	0. 53	0. 51	0.06	39. 75	
49年目	R 6	0. 98266 0. 990	064 0. 99987 0. 98872	0. 1112	101.8	15.68	3. 83	14. 80	34. 32	3. 82	1. 93	0.30	2. 35	4. 58	0. 51	0. 50	0.06	39.40	
合 計						1, 108. 15	235. 90	737. 69	2, 081. 74	742. 72	136. 66	18. 30	116. 97	271. 94	96. 49	31. 78	11. 46	2, 385. 46	850. 68